

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーの未来はあなたの手の中に  
The Future of Rotary Is in Your Hands  
国際ロータリー会長 John Kenny



世界にも目を向けよう  
Reaching Out to the World  
富津中央RC会長 志波 克

2009～2010

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2134 第18回例会 2009. 11. 12 曇

点 鐘 : 志波 克 会長  
進 行 : 平川 恵敏 SAA  
ソング : 我等の生業

### 会長挨拶

志波 克 会長

九州電力の玄海原子力発電所3号機が今月初めにプルサーマルの試運転を開始して、12月から営業運転に入る予定と報道されました。

CO<sub>2</sub> 排出の大幅削減をするためには原子力発電は必須ですが、プルサーマルは原子炉の使用済み燃料から製造されるプルトニウムを燃料として使うので、燃料ウランを産出しない日本では、ウラン節約とプルトニウム処理が同時にできて一石二鳥です。

一寸余分な話になりますが、プルサーマルとは、通常はウラン 235 とウラン 238 を混合した燃料を使っている軽水炉で、ウラン 235 の代わりにプルトニウムを使って発電するシステムの事で、軽水炉では熱中性子(サーマル・ニュートロン)で核分裂を起こさせるので、プルトニウムのプルと、熱中性子の熱(サーマル)をつなげて作られた和製英語です。

発電用原子炉には黒鉛炉、重水炉、軽水炉、高速増殖炉等々有りますが、現在世界の80%以上は軽水炉で、日本で商用稼働している原子力発電所は全て軽水炉です。

核分裂の制御に軽水を使うので軽水炉と呼ばれます。因みに軽水とは普通の水の事です。

重水炉はお気づきのように炉の制御に重水を使いますが、この重水は自然水の中に0.016%弱しか含まれていないので製造にコストがかかり、値段は軽水の百万倍です。その重水をトン単位で使うので重水炉は高価になります。しかし天然ウランをそのまま燃料に使えると言う優れた特徴を持っています。

以上新聞・雑誌記事の寄せ集め話で本日の挨拶とさせていただきます。



(志波会長と榎本幹事)

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304  
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~fcr>



## 幹事報告

榎本守男 幹事

皆さん、こんにちは。先ほどの会長挨拶の理系の話。なかなかついていけません。幹事席から見ていると、頷きながら聞いている会員は須藤会員 高橋会員 石渡会員 3人でいずれも理系とみられる会員でした。こんな基礎知識の必要な話を理解できたならなんと羨ましく思います。また会長の豊富で深い話には、いつも感心しています。私も理解できるように理系の基礎力をアップしたいと思います。よろしく。

今日は平川会員には大変お世話になりました。妻が昨夜の夕食でハタハタを 6 匹も焼いたので夢中で食べていたら、前歯がポキッ。すぐ電話し休診のところ朝 8 時 30 分に診察していただいて無事治療完了。今日の例会、おかげで話すことができました。感謝します。

先週の 6 日には、原田会員のシーサイドハウスにての家庭集会、大変充実して楽しく懇親を深めることができました。さらに、おいしいワイン 日本酒 焼酎の飲み過ぎで次の日も程よくアルコールが残っていました。また、奥様のおもてなしありがとうございました。

報告事項 例会変更のお知らせ

木更津東ロータリークラブ

12月16日

12:30→18:30

場所 ロイヤルヒルズ八宝苑

クリスマス家族例会

## 結婚祝い

石渡鋼 会員



コメント 昔から我が家ではなんとか記念日にお祝

をする習慣など全くない。それもその筈で農作業に追われ、きつい労働に明け暮れしていた代々であればそんな余裕など無かったに違いない。

ロータリーに入って始めて祝われた時はソングと相まって面映ゆい気がしました。しかし家庭では、特に結婚祝いとなると女房に指輪はもちろん、花ひとつだに送ることなく只々例会より持ち帰ったものを「あいよ」と渡すだけで済ませていました。

これからはそういうことでは済まない環境になってきたことが肌感じられます。まあ物で人の心をくすぐるのもどうかと思えますし、ましてや気が合って一緒になった仲であればなおさら失礼とも思うし、わが心乱れるの巻。

白石幸久 会員



コメント 結婚祝いをいただいてありがとう御座います。昭和47年11月7日ですので、37年になりました。お互いよく辛抱(家内は自分がといますが)したものだなあと思いますが、あつという間であったとも感じます。

結婚当時は僕自身農業をされており、自宅での仕事に従事することが多かったのですが、妻は公務員で仕事が家の外でした。家内は退職して家におり僕が外で今は全く逆になりました。

結婚日当日は友人の会社で栽培しているアンズリュームの華を感謝をこめて？プレゼントしました。ロータリーの会員の皆様にお祝いをいただきますと、一年に一度思い出すと同時にこれからも感謝の気持ち忘れないうようにと思います。

## 委員会報告

### クラブ会報、広報委員会

家庭集会 原田雅式 班長



### 家庭集会(A班)について

会員だけでは少ないので、ご夫人たちに呼びかけたら5名参加、12名となった。準備にご夫人たちが積極的に手伝ってくれた。感謝。はじめ話題を決めて話し合うつもりでいたが、間もなく調子が出ているいろいろな話題が飛び交い、結局親睦が中心になってしまった。大変なごやかな楽しい会だった。

### 指名委員会

大網庄一郎 指名委員長



11月26日(木)

午後6:30～ さざ波館

参加者は富津ロータリークラブ細則により、出席全会員とする。(第3条 第1項)

## 長寿表彰 刈込碩弥 会員



刈込碩弥会員は、大正7年11月10日(1918年)生まれだから、この11月10日で91歳になられたことになる。久しぶりに刈込会員の卓話を聞いた。

この大先輩は今なお、かくしゃくとしておられ、我々後輩を励ましご指導くださっている。夜の家庭集会にも参加された。

先日の地区大会で長寿の表彰を受けられたのは、大変おめでたいことで私たちがあやかりたいものだと思うている。

富津中央ロータリークラブのチャーターメンバー二人の中のお一人で(もう一人は志波克会長)我がクラブの歴史そのものといつてよいだろう。刈込会員は本をよく読み、自分でも何冊かの本を出版されている。時事問題にも明るく、歴史に興味をお持ちで、よく勉強もされている。

例えば近くNHKから放送される司馬遼太郎の「坂の上の雲」全8冊をだいぶ以前にお読みになったらしく、実際松山に行き秋山兄弟のお墓を探し、お参りをされている。

日展や県展に毎年行っておられるとのこと。刈込さんは常に何事にも意欲旺盛で行動的なのである。このようなことが長寿の源になっていることは確かだが、もっと他にも長寿の秘訣がありそうで、そんな話も一度お聞きしたいと思っている。(千葉)



## 「和歌に親しむ」(2)

“文ちゃんの百人一首”より

千葉一利 会員

親友、保泉孟史の著書“文ちゃんの百人一首”の中から、和歌百首を紹介いたします。たまには私見を入れるかもしれません。おかしいと思いましたら、すぐご指摘下さい。

この小倉百人一首は今から800年前の鎌倉時代の初め藤原定家が百人の歌を一首ずつ選んで襖に書いたものだと言われています。

前回紹介しましたが、一首目は天智天皇の御製で「平安賛歌」の意図を込めて巻頭に置いたのだろうということでした。私は、奈良・平安・鎌倉にかけて豪族や武士に権力を脅かされ天皇の地位が常に不安定だったことに反発しての「天皇賛歌」の意味もあったのではないかと思います。

二首目 持統天皇

はる 春すぎて なつ 夏きにけらし しろたね 白妙の

ころもほ 衣干すてふ あまのかぐやま 天の香具山

映像化：いつの間にか春が過ぎて、緑の夏がやってきました。白い卯の花が咲き始め、強い日差しに照らされています。「白妙の衣を干す」という香具山には乙女たちの禊（みそぎ）の白い衣を干してあるのが見えます。麓の白に山頂の緑が御所から見える奈良のすばらしい風景です。

豆知識：持統天皇は天智天皇の皇女。万葉集に「春過ぎて 夏来たるらし 白妙の衣干したり 天の香具山」という原歌がある。百人一首は新古今集からとったもの。かなり趣が違う。

## ニコニコBOX

大須賀三智男 親睦担当委員

刈込碩弥 卓話を聞いて頂いて  
石渡 鋼 先週の「原田別荘」での、家庭集会が大変楽しかったので  
榎本守男 週報で千葉さんにほめていただいたので  
白石幸久 結婚祝いを頂いて  
石渡 鋼 ”  
大須賀三智男 平川先生に息子がお世話になりました  
千葉一利 家庭集会ご苦労さまでした  
合計 9,000円

## 出席報告

高橋裕之 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	21	18	3	0	85.71%
前回	21	19	2	0	90.48%



## 編集後記

12日刈込碩弥会員の、とても面白くそして懐かしい青春時代の卓話があった。本来ならこの週報にその内容を紹介しなければならなかったが、担当の私とその記録を怠り、薄ら覚えで書くわけにはいかず勝手ながら割愛させていただいた。心よりお詫び申し上げる次第。(千葉)